

市民に寄り添い 共に歩むまちづくりを

上越市長 小菅 淳一

明けましておめでとうござ
います。皆様におかれまして
は、清々しい新年をお迎えの
こととお慶び申し上げます。

私は、昨年11月に上越市長
に就任してからこの間、市民
の皆様から託された思いを胸
に、全身全霊をかけて市政運
営に取り組んでいるところで
あります。

現在、当市は、本格的な人
口減少社会を迎える中、長引
く物価高騰を始め、地域社会
の維持・活性化や医療体制の
確保、災害への備え、地域産

業の活性化と人材の確保、女
性の活躍支援、子育てや福祉
の充実、多様な学びの推進な
ど、さまざまな課題に直面し
ております。

本年の干支「午^{うま}」は、その
躍動感から物事の前進や新た
な挑戦に適した年であるとも
言われており、年頭に当たり
改めて、市民一人一人に寄り
添いながら、幅広い分野の行
政課題に積極果敢に取り組み、
安心して心豊かに暮らせるま
ちづくりを推進していくこと
をお誓い申し上げます。

そして、「信頼と誠実」を
旨として、皆様と共に輝く上
越、誇れる上越、「ここに住
んでよかった」と皆が感じら
れる上越を目指し、このまち
の更なる飛躍に向けて、一歩
一歩着実に市政の歩みを進め
てまいりますので、ご理解、
ご協力を賜りますようお願い
申し上げます。

皆様にとりまして、この一
年が健康で幸福と安寧に包ま
れた幸多き年となりますよう、
心からお祈り申し上げ、新年
のごあいさついたします。

このまちを未来へつないでいくために

上越市議会議長 渡邊 隆

明けましておめでとうござ
います。市民の皆様におかれ
ましては希望に輝く新年を迎
えられましたことに、市議会
を代表して心よりお慶び申し
上げます。

昨年は、平成17年の14市町
村の合併から20年の節目を迎
えるとともに、高田城址公園
観桜会や謙信公祭が100回の
開催となるなど、記念すべき
年でありました。

一方、記録的酷暑・少雨な
どによる渇水、局地的豪雨や
突風被害の発生など、自然の

猛威が市民生活に大きな影響
をもたらした年でもありました。

取り巻く状況に目を転じて
も、激甚化・頻発化する自然
災害をはじめ、人口減少や少
子高齢化の進行、物価高騰や
デジタル化の進展など対応す
べき多くの課題があり、先の
読めない不確実性も増してい
ます。

二元代表制の一翼を担う市
議会といたしましては、喫緊
の課題に迅速に対応していく
ため、令和8年度から通年会
期制の導入に取り組むことと

いたしました。本年も引き続
き議会改革を進めるとともに、
市民の皆様が多様な意見の反
映に努め、「市民により開か
れた議会」「信頼される議会」
「市民の信託に応える議会」を
深化させ、『力強くもしなやか
さ』を持って、このまちを未
来へつないでいくために鋭意、
取り組みを進めてまいります。

結びに、本年が皆様にとり
まして健やかで幸せに満ちた
年となりますよう心からお祈
り申し上げ、新年のごあいさ
ついたします。

